

# 口と足で描いた絵を見に来てください

## HEARTありがとう

感謝の気持ちがアートに  
私たちは、今日も描き続けています

入場  
無料

絵  
画  
展

# 口と足で描いた絵

私たちは病気や事故のため両手の自由を失ってしまいましたが、自立を目指して口や足に筆をとり、絵を描き続けています。期間中は、風景、動物、花など様々な絵を展示します。どの絵も障がいに負けず、一生懸命に描いた力作揃いです。どうぞ、画家たちがキャンパス上に表現したそれぞれの世界をご覧ください。ご来場をお待ちしております。

企画展示

SPORT & PEACE 「スポーツや平和に想いをこめて」

口と足で描く画家と皆さまとの交流を図る催しを企画しております。

特別  
企画

口と足で描いた絵のオリジナルグッズ

展示  
販売

画家が会場に来て  
口や足で描く実演をします。

2019年 **11月10日(日)～16日(土)**

午前**10時**～午後**6時** 但し、**10日(日)**は**12時**より

## 東京交通会館 B1ゴールドサロン

東京都千代田区有楽町2-10-1

JR有楽町駅前・東京メトロ有楽町線 有楽町駅直結

主催：口と足で描く芸術家協会

交通のご案内



お問い合わせ先



口と足で描く芸術家協会

〒162-8703 東京都新宿区市谷砂土原町3-4 生泉市ヶ谷ビル内

Tel: 03-3267-2881 Fax: 0120-123-073 <https://www.mfpa.co.jp>



# 皆さまとお会いできるのを楽しみにしています。



口と足で描く芸術家協会は、世界72の国と地域で活動する、口や足に筆をとって描く画家たちの協会です。1956年にヨーロッパで設立され、以来同じ境遇の仲間が国境を越えて経験や技術を交換し、助け励ましあって、世界中に活動と連帯の輪を広げてきました。日本でも1961年から約60年障がい者が自立を目指す活動を続けています。協会の画家はみな病気や事故など様々な理由のため芸術を志す者にとって大切な手を奪われています。しかし、努力と練習を重ね口や足に筆をとり、価値ある作品を作り出しています。協会は口や足で描いた絵からできたグッズを世界中で販売しています。収益で障がい画家の生活を確立して自立を促し、さらには奨学金制度を維持して手の不自由な若者の育成に努めています。画家たちの数々の作品に接していただき、生きる勇気を感じ取っていただけるなら、まことに幸いです。どうぞ、ゆっくりとご覧ください。

## 企画展示

## SPORT & PEACE「スポーツや平和に想いをこめて」

来年、2020年には東京でオリンピック・パラリンピックが開催されます。このイベントを障がい画家たちも大変楽しみにしています。そんな彼らが思い描くスポーツ、そして平和をテーマにした絵を展示します。

### 古小路 浩典

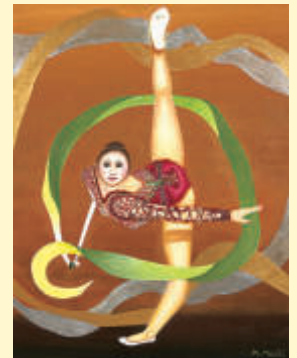
東京都／口で描く



中学生の頃、初めてあん馬に触った。まだ、大会にはあん馬種目はなかったが、顧問の先生が、高校から古くなったものを借り受けてきた。それは頑丈そうで、四方に伸びたぶつとい鉄の脚が年代物であることを誇っていた。飛びついて中央の取っ手を握ってみたものの、何一つできず、力尽きて床に落ちることを繰り返した。それからかなりの時間が過ぎた頃、ようやく危うい旋回ができたような…随分と古い思い出なので懐かしいばかりだ。そんな思い出から今回描いてみた。あの頃のどこちなさが絵にまであらわれてしまったようだ。器械体操の経験のある方はご存じだと思うが、あん馬は、一見地味に映るが、一番難しい種目だと言われている。機会があれば再度描いてみたい。

### 森田 真千子

大阪府／口で描く



「新体操」の絵は、動きの中にも、凛とした一瞬の女性の姿と煌びやかさを表現してみたかったのです。また、周囲に金銀のリボンを絡ませたのは、場面の広がりと回しているリボンの動きの広がり表現したかったのです。私自身、手足が動かないこともあって、スポーツの絵になると、動かない体を無意識に動かして、頭の中ではその競技を行っている感覚を何度か味わいながら描いていました。オリンピックでも自分が競技者の気分で観戦してまた迫力ある絵に繋がりたいと思っています。

## 口と足で描いた絵のオリジナルグッズの展示・販売 オリジナルグッズになった絵も展示

### 六鹿 香

三重県／口で描く



マスコットステッカー No.147

### 小田 俊雄

福岡県／口で描いた



大型壁掛けカレンダー No.398

### 築地 美恵子

埼玉県／口で描く



フラワーメモ No.142

画家たちの描いた絵はグッズ化され、皆様からご注文・お買い上げいただくことで、次の若い障がい者の奨学金となり、画材の購入や絵の勉強が出来るようになります。